

株式会社松山機型工業



試作品開発品・各種型製作部門を構える
小・中ロット・量産専門の精密機械加工メーカー

想定分野 風車製造/O&M ▶ 鋳物機械加工



鋳造用型製作から一貫生産体制 型製作・各種鋳物機械加工

鋳造用の木型(マスターモデル)・中子・砂型・量産型(HPDC・GDC)までを社内で一貫対応することで短納期・低コスト・安定品質を実現。精密機械加工部門・樹脂型モデル加工部門・計測部門を有し、自動車・農機・半導体・重工業・油圧・航空宇宙・原子力など幅広い部品の製作実績を誇る。材質は鋳鉄、アルミ、一般鋼材など多岐にわたり、五軸仕様の五面加工機による大型部品の加工も可能。約120台のマシニングセンターを活用した月産数千個規模の量産にも対応している。自動車分野で培った量産時の品質体制も整えている。

【使用材料】FC・FCD・AC・ADC・特殊材(材料チューナップ)
【製造サイズ・重量】Max2500×6500×H1850 重量10t
各種マシニングセンター126台 NC旋盤46台
【許認可】原子力部品認定工場



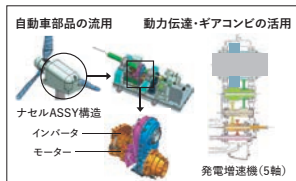
大型鋳物部品の試作製作に強み 開発支援に特化した体制

試作工場にて自動車の車体部品を一体成形する大型アルミ鋳造部品(ギガキャスト)を砂型試作。部品点数と製造工程を大幅に削減し、コスト削減や生産効率向上、軽量化に貢献している。3Dプリンター(ABS樹脂)による駆動部品やエンジン周りの鋳物部品等の検証を経て、量産を視野に入れた試作支援に注力。試作段階から量産工程を前提とした品質管理体制が評価され、自動車部品メーカー直々のオーダーにより新型車両の開発段階から携わるケースも多い。

【使用材料】FC/FCD・AC材・その他チューナップ素材
【製造サイズ・重量】鋳型重量5t

採用実績・施工例

陸上風力部品ナセルの試作・量産部品製造



陸上風力発電のナセル内部の部品について、試作から量産まで一貫対応した実績を持つ。大型マシニングセンターによる精密加工を行い、ギヤケースの素材はアルミ鋳造部品で製作実施。

リバースエンジニア製作



図面・3Dモデルが存在しない部品でも、現物からの新規製品製作が可能。スキャニング技術により3Dデータを再構築し、型製作から鋳造品の製作まで対応するリバースエンジニアリング技術を有する。海外技術を伴う風力発電分野にも応用が見込める。

主要設備機械

- 門型マシニングセンター(5軸など):2,500×6,500×1,850ほか/8台
- 横型マシニングセンター(U軸、5軸など):1,270×900×1,100ほか/68台
- 立型マシニングセンター(5軸など):1,050×900×820ほか/50台
- 旋盤(複合機、CNC立旋盤、NC旋盤など):φ410×280×120×500ほか/57台
- 立形NCフライス盤:1050×550×550/1台
- CAD/CAM(CATIA/IGES etc)
- 流動・凝固解析ソフト

会社情報

事業内容/各種型製作・機械加工(試作・量産)
所在地/〒799-2651 愛媛県松山市堀江町163番地 設立/1947年3月
資本金/1,000万円 従業員/155名
代表者/代表取締役社長 野中 健次 TEL/089-978-1622 事務所/松山市
首都圏担当/営業部 多々良昭太 TEL/090-4975-9798
E-mail/s-tatara@matsuyamakigata.co.jp
URL/http://www.matsuyamakigata.co.jp